

奈良医大附属病院を受診された患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませんので以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	髄膜腫における MTAP の発現と CDKN2A ホモ接合性欠失の有無に関する比較検討			
② 研究期間	実施許可日から 2023 年 3 月 31 日			
③ 対象患者	対象期間中に当院で髄膜腫の手術を受けられた患者様			
④ 対象期間	2010 年 1 月 1 日 から 2020 年 12 月 31 日			
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学病理診断学講座			
⑥ 研究責任者	氏名	武田 麻衣子	所属	病理診断学講座
⑦ 使用する試料・情報等	試料(手術などで摘出され、病理診断に用いられた後に残った組織標本)、診療情報(年齢、性別、手術所見、画像所見、放射線治療の有無など)			
⑧ 研究の概要	髄膜腫の悪性化あるいは予後に関連する遺伝子異常の一つとして、CDKN2A ホモ接合性欠失が知られています。手術施行された異型髄膜腫および退形成髄膜腫症例を用いて、免疫組織化学法による MTAP の発現と FISH 法による CDKN2A ホモ接合性欠失の有無の比較検討を行います。これらの結果の相関性が認められれば、髄膜腫において、MTAP 免疫組織化学が CDKN2A ホモ接合性欠失の代理指標として有効な可能性が示されます。			
⑨ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑫の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。			
⑩ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。			
⑪ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、患者様の個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。 研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。			
⑫ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 病理診断学講座 武田麻衣子			
	電話	0744-29-8910	FAX	0744-29-1460
	Mail	maikot@naramed-u.ac.jp		